

# いじやまいかけつか 夏 4年ぶり開催

みんなと倶楽部・掛塚では、7月16・17日に4年ぶりとなる夏のイベントを開催しました。今回は、平成30年8月の開催でしたが、その翌年は台風で中止となり、令和2年と3年はコロナで実施を見送りしました。今回は、まだ、コロナが完全には収束していませんが、広報活動を極力抑え、コロナ対策をしながらの開催となりました。

そんな中で、収穫もたくさんありました。文化財の保存、まちづくりは次世代に受け継がれていくものですが、若い世代との交流が実現でき、その道筋が少し見えてきた気がします。竜洋中学3年生のボランティアの皆さんが受付や案内を担当し、西小6年生の製作した3年間にわたる「未来の竜洋」の作品を住宅二階に展示させてもらい、小中学生とのつながりを実感しました。

土曜日は、住宅の見学会と掛塚のまち歩きを実施しましたが、まち歩きに出発したチームは、途中で雨に降られて中断。その後豪雨となつて津倉家の庭は池の様に。そんな中、草地区長が訪れ、室内に展示された小学生による「未来の竜洋」を熱心に見学されました。解説するのは、小学生の時にこの作品を制作した中学生ボランティア。市長さんも若い人たちの柔軟な発想に感心していました。

日曜日は、準備の直前に雨がやみ真夏の青空に。この日のまち歩きには、竜洋地区の自治会役員さんら27人も参加して、地域の理解を深めてくれました。

また、歩行者天国となつた南側の道路では、ステージ上で、祭囃子・津軽三味線の演奏やライブコンサート、路上でのフラダンスなどが催され、蟹町地区の祭囃子の演奏には、砂町自治会の人たちがミニ屋台を曳いて花を添えました。(この時の演奏は「チューチュー」で見られます。)

邸内では「和の奏うたら」の琴と踊りと歌の公演が催され、津倉家住宅の雰囲気合わせたステージが作り出されました(和の奏うたらは「チューチュー」でご覧になれます)。倉庫では、掛塚で作られた飛行機、「天竜10号」の誕生百年を記念した写真展が行われ、「緑語会」(緑十字機を語る会)の人たちも応援に駆けつけてくれました。

YouTube をチェック



10月 15日(土曜日) 16日(日曜日) 旧津倉邸公開

掛塚の歴史を伝える旧廻船問屋津倉邸の公開をいたします。当会のメンバーが建物の歴史や廻船にまつわる話等を交えてガイドいたします。

● 両日とも9時開館、16時閉館



名倉慎一郎

# 夏休み 津倉邸を描こう

8月20日(土曜日)



一生懸命描きました!



福長昇

私たちの住む町が、どのように発展して来たか知っていますか? 「いつ頃から人が住んで、掛塚の町ができて、湊ができて、屋台ができて」その長い町の歴史のなかで今、私たちはここにいます。そして、特に子どもたちに、この町の文化に触れ合う大切さを感じます。

まず、今に残る文化財を自分の目で見て、感じたものを絵に表現しようと、夏休みの半日を有効に活用するこの企画を始めました。

「夏休み 子ども写真会 津倉邸を描こう」と銘を打って、みんなと倶楽部掛塚の企画で第1回は、昨年開催を予定しましたが、新型コロナウイルスの緊急事態宣言が開催日直前に発出されたため、急遽中止になりました。

参加を予定していた子どもたちも主催側も残念な気持ちでした。そして、是非とも今年度は開催しようと、昨年同様の準備を早くからして来ました。案内書が完成したところで、西小学校の子どもたちに写真会の案内書をお願いしました。

今年も、コロナの感染状況は増え続けていて、夏休みに入っても高止まりでしたが、周りの活動状況を見て写真会を開催しました。当日は校長先生もお見えくださいました。写真会当日は暑い日差しでしたが、津倉邸庭園から見て感じたものを絵にしました。絵を描くことが少ない子どもたちには、どこを描くか・どんな色を使い塗り重ねるか・画面に大きく・楽しくなどのアドバイスをしながら日陰に移動して休憩を入れたりしながら2時間で描きあげ、絵と景色を見比べて感じをつかみ、輝く色彩の絵に満足でした。夏休みの課題として学校に提出するようです。

子どもたちが描いた絵は、10月15日〜16日の掛塚祭りの日の津倉邸公開日に展示して、多くの方に鑑賞していただけるように計画をしています。

初回は、小さな写真会でしたが、掛塚の町・伊豆石の堀・石蔵など地域の写真会に発展できるように継続していきたいと思えます。

是非次回の写真会をお楽しみに!

次世代に引き継ごう!

「掛塚屋台音頭」



掛塚の盆踊り曲「掛塚屋台音頭」は、コロナ禍によって、みんなが輪になって踊る機会もなく、このままでは忘れられてしまうかも知れないとの危機感を感じ、8月5日に竜洋西会館で引継ぎを兼ねた講習会を開催しました。

「敷地音頭」を復元、復活させた作曲家&シンガーのうめたちあさんの呼びかけに応じてくれたのは、「みんなと倶楽部掛塚」会長の池田藤平さんの奥様の元子さん。まずは、元子さん1人で踊る指導動画を撮影し、その後は子供たちも交えて楽しい踊りを繰り返しレッスンしました。

今後は、「掛塚屋台音頭」を踊る機会を、出来る限り増やすことが大切です。講習会は8月19日にも開かれ、今後も継続していく予定です。やってみたい!という方は是非参加してください!老若男女を問いません。お問い合わせは下記電話番号まで。



指導動画の撮影



子供達も楽しく踊りました

# みんなと倶楽部



第26号

- P1 「いじやまいかけつか」4年ぶりの開催へお知らせ
- P2-3 「いじやまいかけつか」の様子
- P4 写真大会開催

次世代に引き継ごう!「掛塚屋台音頭」

この日は売店、キッチンカーも出て、熱暑の中、かき氷などが飛ぶように売られていました。みんなと倶楽部では、カブトムシや地域の野菜、それに恒例の「法多のだんご」の販売をし、会場を盛り上げました。

今回のもう一つの収穫は、地域の団体との連携が図れたことです。同じ推進団体である「掛塚屋台囃子保存会」には会場の準備や運営に協力していただき、蟹町自治会(若者は大勢の参加者でお囃子を演奏、砂町自治会は、休憩所の提供とともに、ミニ屋台で演奏を盛り上げてくれました。また、まち歩きに参加していただいた自治会役員の方々や竜洋中や竜洋西小の先生方など、多くの方々のご理解とご協力を得ることができたとお思います。

ご参加いただいた方々に厚くお礼を申し上げます。

みんなと倶楽部 My hometown Kaketsuka



- 会長 池田藤平
- 事務局 名倉慎一郎、大沢利行
- 編集 轟田茂巳、山内紀子、鈴木小百合

お問い合わせ

ご興味のある方は下記までご連絡ください! ☎ 0538-66-4775 (名倉)



蟹町の皆さんによるお囃子の演奏



「掛塚屋台囃子保存会」の皆さんがミニ屋台で盛り上げてくれました!



「津軽三味線 若草の会」の皆さんによる演奏



国産初の旅客機「天竜10号」誕生100年を記念しての写真展



フラダンス同好会の皆さんによるフラダンスの披露



「和の奏うたら」さんによる舞踊



埋田千聡さんライブ

### 会員・賛助会員・ボランティア会員募集!

「みんなと倶楽部・掛塚」は、湊町掛塚の歴史を刻んだ貴重な文化財を守り、郷土の文化遺産として後世に引き継いでいくことができるよう、旧津倉邸の維持管理に協力しながら、掛塚地区が活気のあるまちになるための活動を展開していこうと考えています。私たちと一緒に活動していただける方を募集しています。是非、ご参加ください。



正会員

運営・企画に携わっていただけます。年会費 3,000円をお願いします。

賛助会員

会を側面から支えて頂きます。会への行事も自由にご参加ください。1口 1,000円の年会費となります。

ボランティア会員

会の事業・イベントに、いつでも気軽にご参加ください。会費はありません。小・中・高校生の方も気軽に参加してください。

振込先はこちら

静岡銀行 竜洋支店 普通預金  
口座番号 0418125  
名義: みんなと倶楽部掛塚 代表 池田藤平  
ゆうちょ銀行 店番 238 普通預金  
口座番号 5027208  
名義: みんなと倶楽部・掛塚

# しまいかい & 旧津倉邸公開

7月 16日 土曜日 17日 日曜日

初日はあいにくの雨となりましたが、二日目は見事な晴天となりました。



まち歩きも好評でした!



沢山の方が見学に来られました。



せっせと準備です



当時6年生の自分が考えたアイデアを市長に説明!



沢山の方が見学に来られました。



中学生ボランティアの皆さん  
ありがとう!



出店のお店も大忙し。暑い中ありがとうございました。

